



	30	○同じ線で結んでも違う理由を述べる子もいる。多様な意見を取り上げたい。 ○児童が追究してこなかった事象でも児童の学習課題と関連付けられるものがあるれば、それを提示して結び付きを考えるようにする。	
6 本時の学習のまとめ ・感想 ・自己評価	15	○「なるほど、そういう関係があったのか。」という感想をいくつか聞く。 ○学習課題同士の関係を自分なりに見つけようとしたかどうかで自己評価する。	エ①(知識・理解) 草津町で観光業が盛んなわけを恵まれた自然環境や働く人の工夫と関連付けて分かる。また、姉妹都市、観光客の集客圏などの例から草津町の観光業は広く国内外の地域とつながりがあることが分かる。

記号	関連付く社会的事象	社会的事象の意味や働きの面で関連付く理由
a	農業(農作物) と 商店街	草津町全体で農家は38戸しかなく(平成12年2月1日現在)、そのほとんどが高齢者で兼業農家である。特産品は花インゲンとキャベツ。キャベツは婦恋産として出荷されるが、花インゲンは草津町の3大土産品の一つとして商品化され土産物店で売られている。花インゲンは標高700m以上の高地でないと栽培できない高原野菜である。
b	商店街 と 旅館・ホテル	旅館街と商店街は隣接して立地しており、お互いの客を有効利用できると点がある。旅館やホテルで温泉まんじゅう等の土産品を購入することができる。
c	商店街 と ザスパ草津	Jリーグ入りを目指すザスパ草津のアマ選手が温泉街の商店で働きながら練習に励んでいる。選手を受け入れている商店はザスパ草津の試合の時にグラウンド等に広告として自店の看板等を出している。
d	旅館・ホテル と ザスパ草津	Jリーグ入りを目指すザスパ草津のアマ選手が温泉街の旅館・ホテルで働きながら練習に励んでいる。旅館・ホテルはザスパ草津の試合の時にグラウンド等に広告として看板等を出している。選手が働く旅館・ホテルの広告の役割を果たす。
e	旅館・ホテル と 草津音楽フェスティバル	草津音楽フェスティバルの演奏を聴きに来る人が多くなり、遠方より草津町に来る人々は旅館・ホテルに宿泊する場合もある。
f	温泉 と ザスパ草津	草津町(草津温泉)として、Jリーグ入りを目指すザスパ草津に施設(グラウンド)や備品等の貸し出しの面でサポートしている。広告、夢、チームの理念に町が賛同して今後は資金面でも援助を検討中。チームはユニフォームの背中に「草津温泉」というロゴを入れ各地を転戦。観光地草津町の宣伝に一役買っている。
g	温泉 と 草津音楽フェスティバル	草津音楽アカデミーに参加している受講生などが、温泉の街頭で街角コンサートを開催。また、町としても音楽アカデミーのためにコンサートホールの建設、パイプオルガン等の購入などで支援。草津温泉の広告塔としての意味もある。
h	温泉 と 共同浴場	豊富な湯量を利用し、町内には共同浴場が18カ所。町民のみならず、町を訪れた観光客も利用できる。一般利用者のマナーの悪さが問題となっている。
i	共同浴場 と 日常生活	共同浴場は湯畑周辺だけでなく、町営住宅の近くなどに点在している。無料の銭湯といった意味合いがある。最近では観光客のマナーが問題となっている。泉質が強酸性のため、各家庭では簡単には温泉をひけないことも共同浴場の設置に関係している。
j	温泉 と 日常生活	温泉水の熱を利用し、水を温めて温水を作り、各家庭に給水。生活用水に利用できる。家庭では湯沸かし器は不要。町営温水プールにも利用されている。ただ、pH2という強酸性の湯であるため、鉄等、金属の腐食が激しい。
k	温泉 と 学校生活	温泉水の熱を利用し、水を温めて温水を作り、学校に給水。学校では建物の暖房に使っている。また、保護者の多くが観光業に携わっているため、運動会は仕事の忙しい土日ではなく、火曜日に行っている。熱交換した温水を利用した町営プールを利用。
l	学校生活 と スキー場	草津国際スキー場は町営であるため、町内の小中学生は年間250円(ホルダー代)のみでスキー場をシーズン通して利用できる。また、小学校では町の自然を利用し、冬場の体育はスキーに取り組み。1年か6年までアルペン、クロカン、ジャンプの練習をする。校内で土傾斜を利用して5m級と20m級のジャンプ台があり、学校内大会も開催される。
m	学校生活 と 国際姉妹都市	草津町はベルツ博士との関係から、ドイツ、オーストリア、チェコと国際姉妹都市関係にある。中学生はドイツにホームステイへ、逆にドイツから草津へという交流制度がある。
n	スキー場 と 温泉	スキー場に隣接してベルツ温泉センターを作るなど、スキー場と温泉を同時に楽しめる点を売り物にしている。温泉地であるため家族連れの客が多いのが特徴。最近ではスキー客の数が減少している。
o	スキー場 と ゴルフ場	どちらも町営であるが、ゴルフ場は冬場はクロスカントリーの場として利用されている。ゴルフ場の職員は冬季期間はスキー場での勤務にあたる。

p	スキー場 と ハイキング	広大なゲレンデは夏場はハイキングコースとなる。様々なコースが整備されている。季節によって土地利用の形態が異なる。
q	温泉 と 白根山	活火山である白根山のおかげで温泉がゆう出する。白根山国立公園は国立公園としては大雪山国立公園の次に広いものである。
r	温泉 と ベルツ博士	草津の名はドイツ人医学者ベルツ博士の書物によって、良質な温泉とすばらしい自然環境が世界に知られるようになった。
s	温泉 と 道路	道路凍結防止のために道路下に融雪パイプを敷いている。融雪パイプに流すのは温泉水、使用済み温泉水、温水の3種類。町内の主だった道路には融雪パイプが敷かれ、温泉水の有効利用が見られる。
t	日常生活 と 道路	融雪パイプで道路凍結を防ぐことができ、安全な生活に役立っている。
u	白根国立公園 と ハイキング	高山植物（シヤクナゲ、ヤナギラン、コマクサ、リンドウなど）の開花時期に合わせてハイキングコースを設定している。
v	国際姉妹都市 と ベルツ博士	草津町はベルツ博士の生誕地との親善を深めるためにドイツのビーティヒム・ヒッゲン市と、また、ベルツ博士が彼の日記の中で草津と共に並び称したチェコのカピヴァリ市と姉妹都市関係にあり、5年ごとに互いに訪問している。
w	国際姉妹都市 と 姉妹温泉	草津町は国外のみならず、国内においても温泉という共通項を軸として姉妹温泉（都市）関係を結んでいる。北海道の登別温泉（気候、地形、温泉等が類似）、岐阜の下呂温泉（温泉観光地として類似点が多い）とは姉妹温泉、また神奈川県の実山市（ベルツ博士によって世界に紹介された保養地）とは姉妹都市関係を結び、毎年スキーと海水浴による交流を行っている。
x	商店街 と 温泉	わき出る温泉水から温泉の成分を取り出し、「湯ノ花」や「温泉ハップ」という商品を作り出している。それを土産物として商品化し、商店街で販売している。
y	温泉 と 旅館・ホテル	わき出た温泉を内湯として旅館・ホテルにひくことができ、旅館・ホテルは客へのサービスの一つとして提供できるからこそ経営が成り立っている。
z	ザスパ草津 と 学校生活	ザスパ草津の選手が草津町内の幼稚園、小学校、中学校でサッカーの指導をしている。
aa	スキー場 と 白根山	白根山の地形を利用しスキー場のゲレンデを作っている。
bb	スキー場 と 国際姉妹都市	草津町と国際姉妹都市との間でスキースクールの講師の交流。スキー大会等の開催。
cc	農業(農作物) と スキー場	積雪と寒さのため、冬季は農業を営むことができない。そこで農家の人はその間はスキー場などで働いている。
dd	温泉 と 国内姉妹温泉	温泉観光地として類似点の多い温泉地（登別、下呂）と情報交換等の友好を深める交流を行っている。
ee	ベルツ博士 と ロマンチック街道	ベルツ博士の生誕地ドイツにちなみ、ドイツロマンチック街道にならって長野県上田市から草津町を經由して栃木県宇都宮市へと続く街道を設定している。
ff	学校生活 と 商店街・旅館ホテル	学校へ通う児童の保護者の多くは温泉にかかわるサービス業に従事しているため、運動会等の学校行事も土曜・日曜日ではなく、平日に行っている。
gg	ザスパ草津 と 日常生活	地元のスポーツクラブの活躍が、人々の日常の生活に夢や希望を与える。

参考例

児童が作った  
「関係あるあるマップ」

